



2022年度北海道大学大学院理学研究院
附属地震火山研究観測センター公開講座

北海道の 地震と防災

参加無料
事前予約制
定員約50名

申込期間：2022年5月30日(月)～6月13日(月)

2022.6/18(土)・6/25(土)

10:30-16:15

北海道大学理学部3号館309講義室
札幌市北区北10条西8丁目

主催／北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター



2022年度公開講座 北海道の地震と防災

ご挨拶

北海道は、豊かな大地の恵みがある一方で、これまでに多くの地震災害を経験している地域です。2018年には、北海道胆振東部地震が発生し、斜面崩壊で大きな人的被害が出ました。また、ブラックアウトは北海道全域で社会生活や経済活動に大きな影響を与えました。このような地震災害の教訓を、今後発生が懸念されている千島海溝の巨大地震や内陸地震への備えに生かすことが重要です。理学研究院附属地震火山研究観測センターでは、2011年度より、地震に関する基礎科学から実学までの多方面にわたる内容を含んだ公開講座を開催しております。2022年度の公開講座「北海道の地震と防災」では、2日間5講座にわたって、地域防災につながる講義を行います。地震や津波に関する基礎知識、地震・津波に対する防災対策、災害に関する情報の活用、災害発生後の対応など、「地震・津波災害への備え」を総合的に取り上げます。

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター長
青山 裕

●概要

■第1講／北海道周辺に発生する地震

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター／教授 高橋浩晃

北海道周辺では過去に何度も大地震が発生し大きな被害を受けてきました。講義では、地震発生が予想されている地震について学ぶことで、自分が住んでいる地域での防災を考える糸口となることを目指します。

■第2講／地震防災対策

北海道大学大学院工学研究院建築都市空間デザイン部門／准教授 中嶋唯貴

日本には四季を楽しむ文化が発展しています。北海道においては、特に雪解け後に一斉に咲く花々が印象的です。地震においては、地震が発生する季節や時間により被害は大きく変化します。本講義では、季節・時間に起因した地震被害の違いを解説するとともに、その被害を防ぐために必要な防災対策について学びます。

■第3講／地震災害と関連死

関西大学社会安全学部／教授 奥村与志弘

地震防災において、家屋倒壊や家具転倒などの揺れに伴う犠牲を減らす対策の重要性は言うまでもありません。しかし、地震発生後の劣悪な生活環境や大きな精神的ストレスによって失われる命を守ることも同じくらいに重要です。災害関連死対策の現状と課題について解説します。

■第4講／地震防災情報の活用

気象庁札幌管区气象台気象防災部／地震情報官 阿南恒明

地震が発生した時、気象庁からは緊急地震速報、震度速報、津波警報などの情報が次々に発表されます。身を守るためにあらかじめ知っておくことが大切な、それぞれの情報の意味や身につけていただきたい防災の知識について解説します。

■第5講／北海道周辺で発生する津波と予測

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター／教授 谷岡勇市郎

北海道太平洋側や日本海側の沿岸は過去に大きな津波に何度も襲われ、大きな被害を受けてきました。講義では、津波の被害を最小限に抑えるための方法を学びます。沿岸地域に住む人々が津波防災・減災を考える糸口になることを目指します。

●「北海道の地震と防災」講座スケジュール

6 / 18
(土)

	10:00	受付開始	
●開講式	10:25 ↓ 10:30	あいさつ・ガイダンス	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター 教授 谷岡勇市郎
第1講	10:30 ↓ 12:00	北海道周辺に発生する地震	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター 教授 高橋浩晃
第2講	13:00 ↓ 14:30	地震防災対策	北海道大学大学院工学研究院 建築都市空間デザイン部門 准教授 中嶋唯貴
第3講	14:45 ↓ 16:15	地震災害と関連死	関西大学社会安全学部 教授 奥村与志弘

6 / 25
(土)

	10:00	受付開始	
第4講	10:30 ↓ 12:00	地震防災情報の活用	気象庁 札幌管区気象台 気象防災部 地震情報官 阿南恒明
第5講	13:00 ↓ 14:30	北海道周辺で発生する津波と予測	北海道大学大学院理学研究院 附属地震火山研究観測センター 教授 谷岡勇市郎
●閉講式	14:45 ↓ 16:00	振り返りクイズ・ 質問への回答・修了式	

●受講申込みについて

定員：50名（事前予約制・先着順。定員に達し次第しめきり致します） 受講料：無料

申し込み期間：2022年5月30日（月）～6月13日（月）

申し込み方法：受講申込書（コピー可）に必要事項をご記入の上、

Eメール・FAX・電話または郵送にてお申し込みください。

なお、受講票は発行いたしませんので、当日直接会場へお越しください。

※皆さまの個人情報につきましては、当初の目的範囲内でのみ利用させていただきます。

ご自身の個人情報についての開示・確認・訂正・削除等をご希望の場合も、当センターまでご連絡ください。

●受講申込書

ふりがな

氏名

年齢

歳

性別 男性

女性

電話番号

FAX

電話と同番号

Eメール

@

◎受講希望の講義

（にチェックを入れてください）

6月18日（土）

1 講目 北海道周辺に発生する地震

2 講目 地震防災対策

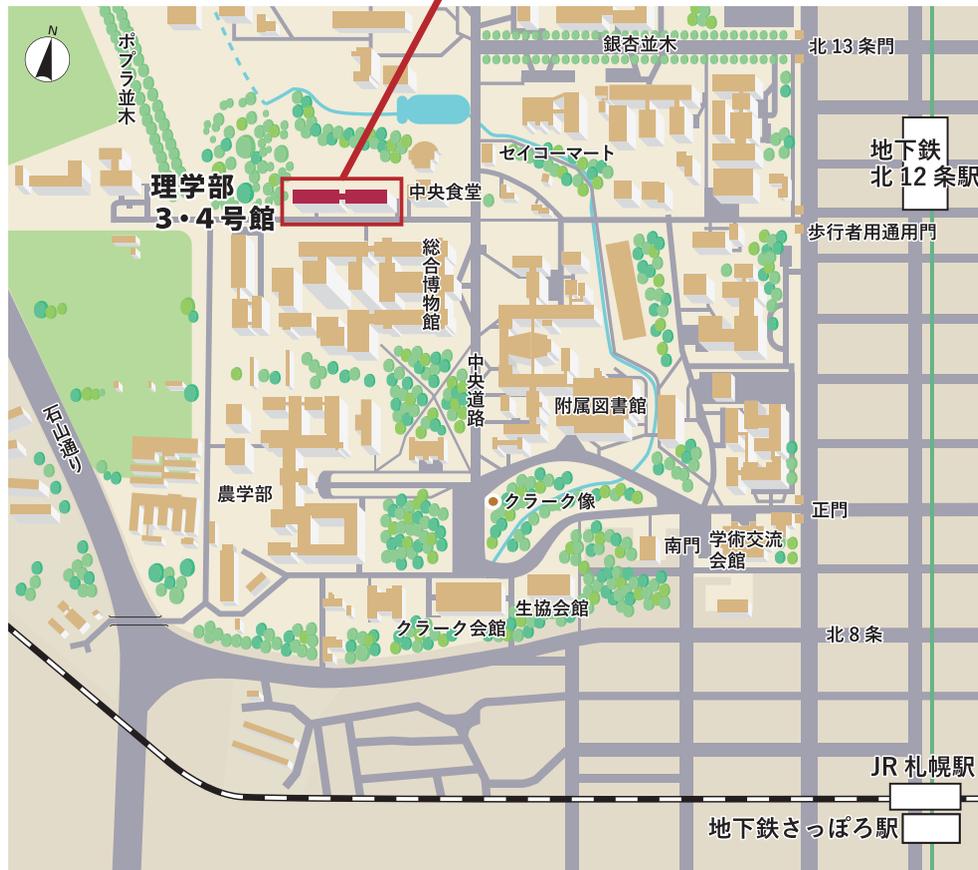
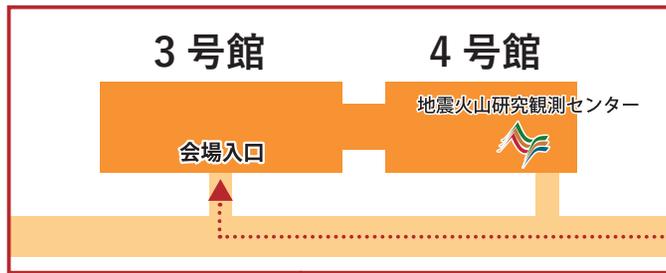
3 講目 地震災害と関連死

6月25日（土）

4 講目 地震防災情報の活用

5 講目 北海道周辺で発生する津波と予測

会場：北海道大学理学部 3号館 309 講義室



【交通機関について】

・大学構内への家用車の乗り入れはご遠慮いただいております。受講時には公共交通機関をご利用ください。

【新型コロナウイルス感染対策のご協力をお願いいたします】

- ・受講の際には必ずマスクの着用をお願いいたします。
- ・受講者同士の間隔を開けるため、張り紙の座席のご着席はお控えください。
- ・換気のため窓やドアを開けさせていただきます。当日の気候に合わせて寒暖調節可能な服装などで受講願います。
- ・風邪症状など体調不安が見受けられる場合にはご退席いただく場合がございます。ご承知ください。

【休憩時の飲食について】

- ・引き続き会場を休憩にご利用いただけますが、飲食中の会話などはご遠慮ください。
- ・当日、中央食堂は営業していません。ご持参いただくか、構内コンビニエンスストアをご利用ください。

申し込み・問い合わせ

北海道大学地震火山研究観測センター 地域防災情報支援室

電話 011-706-3591 (受付時間：平日 10:00 ~ 16:30) FAX 011-706-2899

Eメール isv-web@ml.hokudai.ac.jp

ホームページ <http://sci.hokudai.ac.jp/isv/>